

どうろ
「道路のしごと」
について



どうろ なに
「道路のしごと」と言えば、何をイメージしますか？

こうじげんば どうろ つち
やはり、工事現場、それから、泥や土 … ？

たし そくめん じじつ
確かに、そういった側面があることは、事実かもしれません。

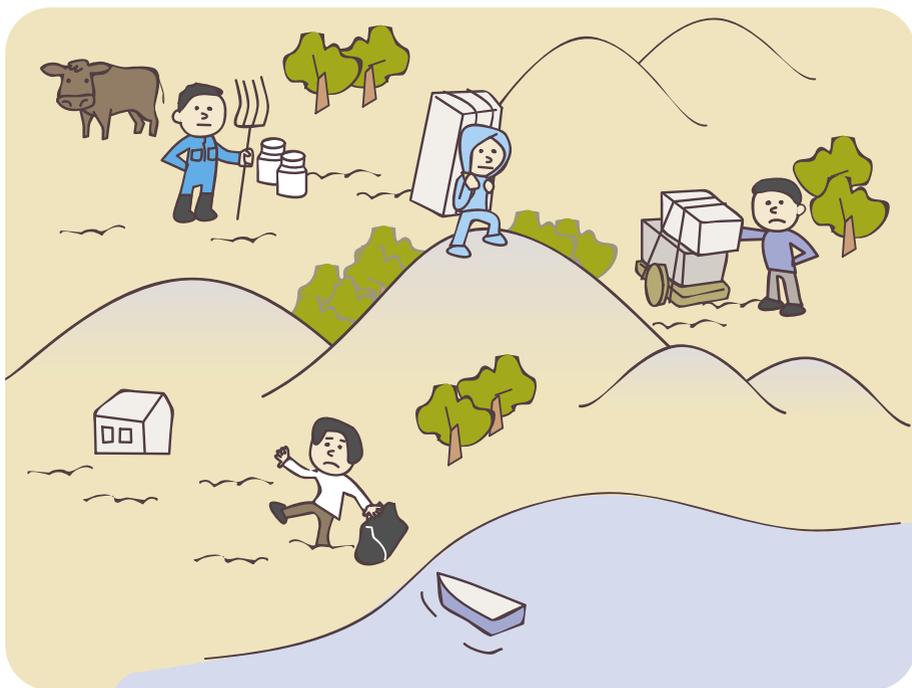
どうろ いちぶ
しかし、それは、「道路のしごと」のごく一部なのかもしれません。

すこ かんが おも
ここでは、そのことについて、少し考えてみたいと思います。



みち せいかつ
道がない生活？

みち
もし「道」がなかったり…



「ほったらかし」の道^{みち}？

もし、「道^{みち}」を皆^{みな}が“ほったらかし”にしていたら、
わたしたちの暮^くらしは、どうなるのでしょうか？

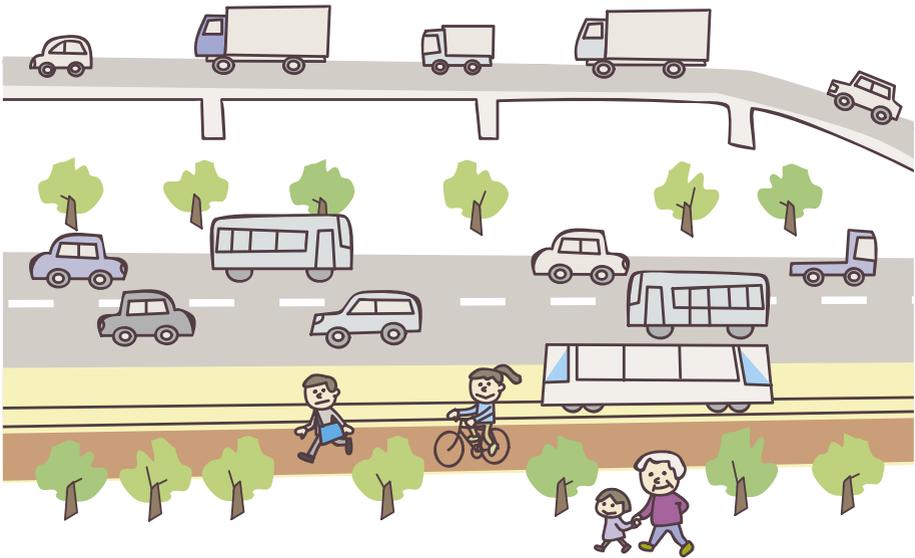


ゆた しゃかい みち
豊かな社会と「道」

こ あ みち
こんなに混み合った道でも…



どうろ
じょうずに道路をととのえれば、
いどう
ゆったりと移動できるように
なるかもしれません。



※ 都市内の通過交通を迂回させるバイパスを整備することで、都市内の車両の錯綜が大幅に減少し、渋滞が解消し、上のイラストの様に“スイスイ”走れる状態になることがあることが「交通工学」で知られています。

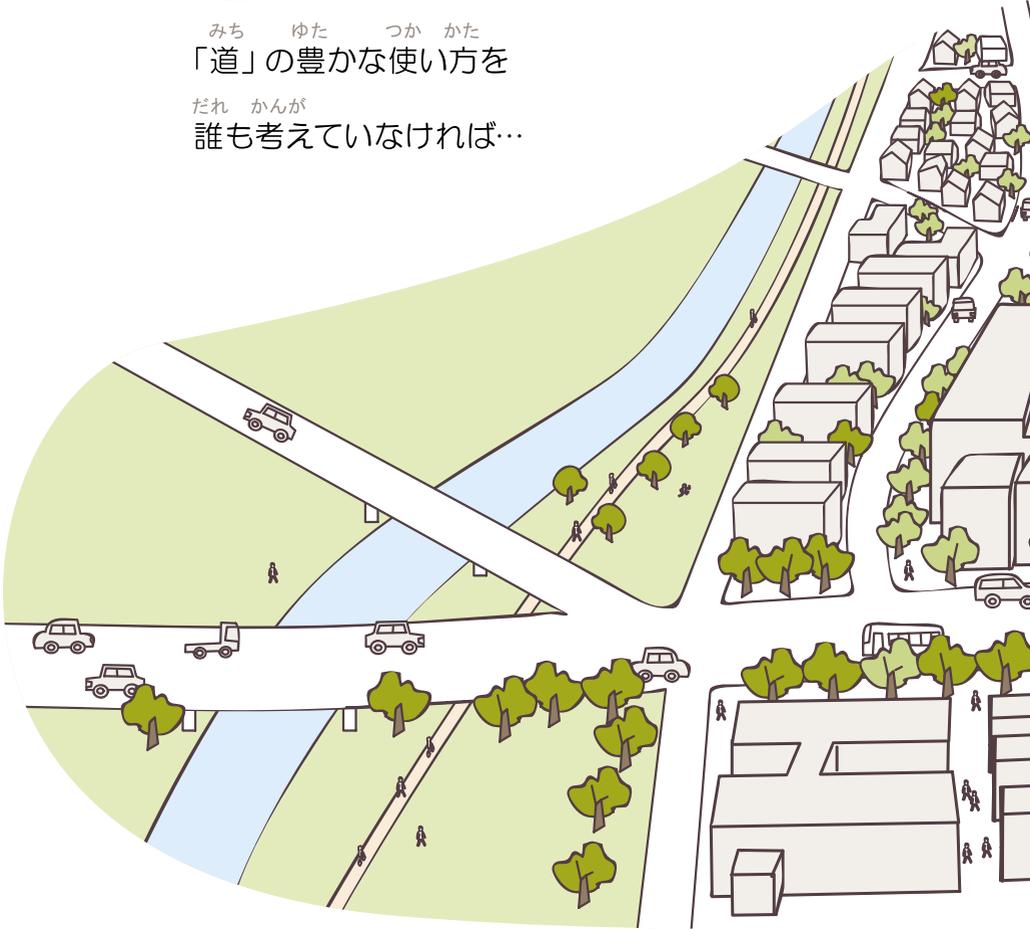
ひょっとすると…

みち
「道」がなかったり、

みち
「道」をほったらかしにしていたり、

みち ゆた つか かた
「道」の豊かな使い方を

だれ かんが
誰も考えていなければ…



ふつう く
「普通の暮らし」が、

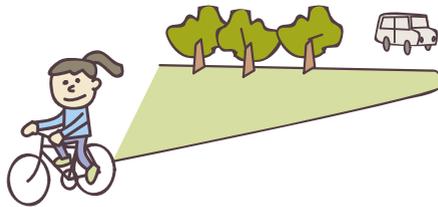
むつかしくなるのかも、しれません。



ふつう く
「普通の暮らし」のために、

どうろ かんが
道路のことについて考えていくごと、

どうろ
それが「道路のしごと」です。



公益社団法人

土木学会

JAPAN SOCIETY OF CIVIL ENGINEERS

〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目 外濠公園内

TEL:03-3355-3441 FAX:03-5379-0125

E-mail:inf@jsce.or.jp